調　　　　査　　　　書

|  |
| --- |
| 　　写　　真縦4cm×横3cm |

　　現在の身分

　　ふ り が な

　　氏　　　名

　　　　年　月　日生（満　　歳）

　　現住所（郵便番号，住所，電話番号，E-mailアドレス）

　　勤務先住所（郵便番号，住所，電話番号，E-mailアドレス）

１．学　　歴

　　○○○○年○○月　　○○大学○学部○学科卒業

　　　　　　年　　月　　○○大学大学院○○研究科修士課程（○○専攻）入学

　　　　　　年　　月　　同上修了

　　　　　　年　　月　　○○大学大学院○○研究科博士課程（○○専攻）又は

　　　　　　　　　　　　○○大学大学院特別研究生前期入学

　　　　　　年　　月　　同上修了

　　　　　　年　　月　　○○大学○○学部研究生又は専攻生入学

　　　　　　年　　月　　同上修了

２．学　　位

　　年　　月　　○○学士（○○大学）　又は　学士（○○　○○大学）

　　年　　月　　○○修士（○○大学）　又は　修士（○○　○○大学）

　　年　　月　　○○博士（○○大学）　又は　博士（○○　○○大学）

３．職　　歴

　　年　　月～　年　　月　　株式会社○○○○○○○○

　　年　　月～　年　　月　　○○大学助手○○学部

　　年　　月～　年　　月　　○○省○○○試験所○○技官

　　年　　月～　年　　月　　独立行政法人○○○研究所○○研究員

４．著　　書

１）著者名，書名，ISBN番号（分担執筆の場合は，執筆部分の章・節等の項目，ページ），版数，編者名，出版社，発行地　　　　　　　　　　　　　（年）

（例）1) Jones, D. E., Baum F. and Tottori, I.: Nitrogen fixation in cropping systems in dry lands. *In* Dryland Science―Today and Tomorrow (Edited by Walker, S. et al. ISBN 987-6-5432-1098-7). Academic, Tokyo, pp. 36-56 (2006)

2) 鳥取一郎：砂漠化対処の現状．乾燥地科学（浜坂太郎ら編，ISBN 123-4-5678-9012-3）．砂漠書店，東京，pp.172-204 (2010)

５．論　　文

Ａ．SCI誌に掲載または受理された論文

１）著者名（全著者），論文名，誌名，巻，ﾍﾟｰｼﾞ,ｲﾝﾊﾟｸﾄﾌｧｸﾀｰ（2020），（年）. DOI.

（例）1) Tottori, I., Hamasaka, T.C. and Tanaka, J.:Enhanced tolerance to drought stress in transgenic plants overexpressing dehydroascorbate reductase in cytosol. Journal of Physiology, 10: 234-244, IF=1.709 (2010). doi: 10.1235/jax0883642.

Ｂ．SCI誌以外の学術誌に査読を受けて掲載または受理された論文

１）著者名（全著者），論文名，誌名，巻，ページ，（年）. DOI.

（例）1) 鳥取一郎・浜坂太郎：乾燥地における水管理技術．乾燥地研究，61：779-784，(2008). doi: 10.1235/jax0883642.

　Ｃ．博士の学位論文

　Ｄ．研究者ID（以下のもののうち、あるものについて）

　　１）Web of Science ResearcherID：

　　２）ORCID ID：

　　３）researchmap 会員ID：

６．総説・論評等

７．特許・イノベーション等

（１）　特許

（２）　イノベーション等

８．その他参考となる業績・実績

（１）　参考となる学術的業績

（２）　海外研究機関との研究交流の実績

（３）　教育・人材育成活動及び社会貢献活動の実績

９．所属学会等における活動状況

１０．学会賞等の表彰の状況

１１．最近１０年間の外部資金獲得状況

１２．応募者について所見を伺える方，２名とその連絡先

　　　　　　　　　　　　調査書の記入要領について

・　年月の記載は，西暦とする。

１．学　歴

大学卒業以降の学歴を記載し，これに該当しない場合は，最終の学歴を記載する。

２．学　位

　　　学士以降の学位を記載する。

３．職　歴

　　　研究員等の資格により，国内外において留学した期間は記載しない。

４．著　書

　　　全著者（本人名にアンダーラインをひく），書名，ISBN番号（分担執筆の場合は，執筆部分の章・節等の項目，ページ），版数，編者名，出版社，発行地，年の順に記載する。なお，著書とは，著者の専門領域に関する学術的ないしは技術的な出版物（出版社または研究機関の刊行）で定期刊行物を除く単行本をいう。また，教科書，参考書，翻訳書，事典などを含む。

　　　出版年の古いものから順番に記載する。

５．論　文

Ａ．SCI誌に掲載または受理された論文

　　　SCI誌とは，Clarivate Analytics社の提供するWeb of ScienceのSCI (Science Citation Index)，SSCI (Social Science Citation Index)，AHCI (Arts and Humanities Citation Index) データベースに含まれている学術誌のことをいう。

 　インパクトファクター（2020年）とは，JCR (Journal Citation Reports) に記載されている当該雑誌の引用度のことをいう。

　　　全著者名（本人名にアンダーラインをひく），論文名，誌名，巻，ページ，インパクトファクター, （年），DOIの順に記載する。

　　　掲載年の古いものから順番に記載する。

Ｂ．SCI誌以外の学術誌に査読を受けて掲載または受理された論文

　　　全著者名（本人名にアンダーラインをひく），論文名，誌名，巻，ページ，年 , DOIの順に記載する。

　　　掲載年の古いものから順番に記載する。

６．総説・論評等

　　　記載様式は，著書および論文と同様とする。

７．特許・イノベーション等

（１）　特許：応募者が発明者として含まれているものについて，国名，公開番号，名称を記載する。

（２）　イノベーション等：応募者が発明・開発したイノベーション・技術について，その概要を記載する。

８．その他参考となる業績・実績

（１）　参考となる学術的業績

　　　・４～７に記載された業績以外で参考となる学術的業績（調査報告書・学会発表要旨等）について記載する。記載様式は，著書，論文，総説・論評等と同様とする。

　　　・主要なもの１０編以内とする。

（２）　海外研究機関との研究交流の実績

　　　・期間，対象地，相手方共同研究機関，参加した研究プロジェクト名（研究代表者），研究内容，対応する研究業績等について記載する。

　　　・主要なもの５件以内とする。

（３）　教育・人材育成活動及び社会貢献活動の実績

　　　・国内外における教育・人材育成活動（担当授業科目，研究指導実績等）および社会貢献活動（学会活動をのぞく委員会活動，諸団体における活動等）について記載する。

　　　・主要なもの５件以内とする。

９．所属学会等における活動状況

　　　所属する学会・協会等の学術団体名とその団体における活動状況（会長・理事・評議員・会誌編集委員等及びその就任期間）を記載する。

１０．学会賞等の表彰の状況

　　　学会賞受賞等の学術的表彰及び社会における特別表彰等，特記すべき事項を記載する。

１１．最近１０年間の外部資金獲得状況

　　　日本学術振興会科学研究費補助金，奨学寄附金等の種目，採択年度，研究課題名，代表・分担の別等について記載する。

１２．応募者について所見を伺える方，２名とその連絡先

　　　氏名，所属および連絡先（住所，電話番号，emailアドレス等）を記載する。